

令和4年4月15日

ご家族様各位

医療法人社団 踏青会
介護老人保健施設 千の星・松戸
施設長 高橋 透

看護職員の新型コロナウイルス感染について（第一報）

4月15日（金）、当施設看護職員に新型コロナウイルス感染が判明いたしました。

当該職員は4月14日（木）に発熱、のどの痛みの症状がありました。当該職員は同居家族の新型コロナウイルス陽性による濃厚接触者であった為、4月10日（日）から自宅待機中でした。尚、最終出勤日の4月9日（土）に行ったPCR定期検査では、陰性を確認しております。

管轄保健所に確認したところ、感染させる恐れがある期間には出勤していないので、他の職員および利用者様には濃厚接触者は居ないとのことでした。その後も、職員、利用者様ともに感染を疑うような体調不良者は出ておりません。

利用者様、ご家族様ならびに関係者の皆様にはご心配をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。施設内の安全が確認できましたので、引き続き感染対策を徹底の上、入所フロアを含め全てのサービスを通常通り行わせていただきます。